

# 京都國公

2018年

4月号

月刊 410 号

京都国家公務員労働組合共闘会議  
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都  
TEL 075-801-7875 FAX 075-801-7876  
E-mail : kyoto.kokou@ia.itkeeper.ne.jp  
ホームページ : <http://kyoto.kokou.p-kit.com/>

**京都府知事選挙  
福山さん 大健闘**

4月8日投開票で行われた京都府知事選挙は、「つなぐ京都」の福山和人候補が31万7617票（得票率44.1%）を獲得、善戦したもののは残念ながら勝利には至りませんでした。当選した西脇隆俊氏の得票数は、40万2672票（得票率55.9%）で、前回知事選挙時における山田候補の得票率69%から約14%下落しました。

る京都国公も福山候補の勝利のために様々な活動を展開してきました。ご奮闘いただいた組合員や退職連の方々、そして支援いただいた大阪や、全国の皆さんの大きなご支援に感謝申し上げます。

結果的に当選とはなりませんでし



降の知事選挙では過去最高の得票率です。これは、福山候補の政策と人間的な魅力、市民の共闘の力が生み出したものだと思います。

国政レベルでは野党共闘が前進・進化して、安倍政権を追い詰めている中で「相乗り」し、自民党に与した京都の野党の姿勢は大変残念でした。しかし、各地で福山候補が安倍政権の官僚候補に迫る大健闘の結果となつたことは、今後の安倍政治に対抗する府民的大運動を進める大きな足掛かりを得たといえます。

今後も大いに奮闘していきましょう。

4月になり、各職場には異えていて、気分も一新し、所も多いのではないでしょうさて、新入職員への「組ますか。」  
森友や加計問題が国会で問題にされるようになつてから、国家公務員の仕事や仕事ぶりはどうなつてゐるのか、どうあるべきなのが問われる状況が続いています。  
例え、賛否や可否はあつても「事実は正確に記録する」「法令・規則に基づき公平に取り扱う」という公務員としての矜持を侵してまで行なわれた財務省の公文書の改ざんは、国民の知る権利や行政への信頼に対する冒涜であり、決して許されるものではありません。  
また、加計学園問題では、前川前事務次官の「行政が歪められた」との証言。その後、

「活動してきた人や、新入職員を迎えたなスタートが始まっているか？」  
「合加入」の呼びかけは進んでいます。

前事務次官が学校で行なわれた講演会への露骨な「政治介入」など、「行政の私物化」とも言える状況が現れています。

本来、行政の不祥事については、労働組合がチェックし是正させることができます。同時に、「国民のために、まつとうな行政・仕事をしていこう」という組合員の思いにこたえるためにも、職場での労働組合の力を大きく、強くしていく事が必要です。



京都國公「新歡」今後の計画

ください。勿論一人でもOKです。

同一労働同一賃金  
これは労働組合がこ  
こしばらく主張し続  
けてきたことである  
▼正規雇用者と非正  
規雇用者の賃金格差  
の問題がクローズアッ  
プされて久しいが、ベテラン  
の非正規社員がその指導の下  
にある新人正規社員より低賃  
金に置かれるなどといった理  
不尽な状況は変わっていない  
▼しかしながら最近ようやく  
この格差に対し物申す判決が  
も出始めてきた▼郵政産業コ  
ニオング取り組んできた「労  
働契約法20条裁判」の判決が  
その一例であろう▼手放して  
喜べる内容とまでは言えない  
が、格差是正の足がかりとし  
ては一定の評価ができるもの

# 風景雞

## 組織拡大推進 ミーティング 第2弾 日程：6月1日（金） 午後6時半～ 場所：あるく 各単組の組織拡大の実践 交流や、今後の運動をどう 進めていくか交流します。



昨年の新人歓迎ボーリング大会の様子

**見鶴風** 同一労働同一賃金  
これは労働組合がこ  
こしばらく主張し続  
けてきたことである  
▼正規雇用者と非正  
規雇用者の賃金格差  
の問題がクローズアッ  
プされて久しいが、ベテラン  
の非正規社員がその指導の下  
にある新人正規社員より低賃  
金に置かれるなどといった理  
不尽な状況は変わっていない  
▼しかしながら最近ようやく  
この格差に対して物申す判決  
も出始めてきた▼郵政産業コ  
ニオング取り組んできた「労  
働契約法20条裁判」の判決が  
その一例であろう▼手放しで  
喜べる内容とまでは言えない  
が、格差是正の足がかりとし  
ては一定の評価ができるもの  
である▼ところが、日本郵政  
は格差是正の名目で正規労働  
者の住宅手当の廃止などを提  
案してきた▼このような低位  
平準化は、労働者全体の貧困  
化を促進こそすれ、経済全体  
の成長を促すことは無いので  
はないだろうか▼近頃、職場  
でも「〇〇の職場よりまし」  
という言葉をよく聞くようにな  
った▼我々が求めているの  
はあくまでも全ての労働者が  
人間らしく生きていけるに足  
りる待遇への改善である▼國  
会では労働者の待遇に大きな  
影響を与える「働き方改革関  
連法案」の審議が始まつた  
ある▼下を見るのではなく、  
労働者が安心して働く社会  
を目指していくことが、労働  
組合が果たすべき役割ではな  
いだろつか▼

